

一之宮まち協だより

第15号

平成27年8月1日

一之宮町
まちづくり協議会
広報委員会

高山市一之宮町3087
電話 53-2424

「みや交流サロン」が交流館にオープン

まち協では「みや交流サロン」を飛騨位山文化交流センター内に7月1日からオープンしました。

これは、主に高齢者を対象にした「語らいの場」を提供しようと、まち協健康福祉部福祉委員会が中

心となって、飛騨位山文化交流センターの協力を得てロビーを利用して開設したものです。

同文化交流センターは平成12年に建てられた木造展示施設で、図書館を併設しています。床は木造板張りで美しく磨かれており、木のぬくもりを感じる事ができる落ち着いた構造となっています。

オープン初日の7月1日には、まち協役員や長寿会役員、近くの高齢者の方など十数人が訪れ、開設を喜びました。初めて訪れた人もいて、近くにこんな素晴らしい施設があることに驚いていました。

このロビーを利用できる時間は交流センターの営業時間(原則月曜を除く午前9時から午後9時)ですが、交流サロンとしてコーヒーやお茶などの無料セルフサービスを受けられるのは午前10時から午後3時までとなります。また、軽食の持ち込みも可能です。なお、サロンの開設期間は10月末までで冬季は休業予定です。

まだ訪れる人は少ないのが現状ですが、口コミなどで徐々に広がり、今後この場所を利用した交流の輪が広がることが期待されます。



早速「みや交流サロン」を訪れて語り合う来館者のみなさん

宮景

草刈り奉仕活動

だが、位山は日本二百名山、川上岳は三百名山になっているだけに、人気の山です。隣ではトヨタのカーレースが開催され、トヨタ社長や國島市長もみえていました。

草刈りで、モンデウススキー場もきれいになり、夏場に訪れた人を気持ちよくさせることと思います。みなさんもこの夏訪れてみませんか。(広報委員：山腰)

7月12日の日曜日の午前を利用して、モンデウススキー場と位山登山道の草刈り奉仕活動が行われました。夏恒例の作業です。

昨年度まで中心となっていた林業クラブや商工会青年部のメンバー等30名程が、暑い中、草刈りをしました。今年はまち協からの呼びかけもあり、一之宮住人の一般の方も参加されていました。

作業はモンデウス周辺と位山登山道周辺の草刈りで、登り口より1時間、天の岩戸や、位山頂上までの登山道に沿って刈払機を使って刈っていきました。

登山道は平坦地と違って体力も技術も必要で刈り辛く、それに夏の天候とあってエネルギーの消耗は通常の比ではありません。参加した奉仕のみなさん本当にご苦労様でした。

さて、この日は県外ナンバーの車が2台止まっています



作業はモンデウス周辺から山頂登山道に沿って行われました

農業体験宿

水野 光良・美代子さん

(渡瀬)

今月の「まちよな人」は、渡瀬地区で民宿を経営してみえる水野光良さん、美代子さんです。

民宿はスキー場ができた頃から始め、40年以上になります。昔からの固定客がいるものの、スキー人口も減る中、農家民宿としてネットを使って情報発信をするなど、アイデアをもって経営してみえます。

若い人をはじめ、都会から関心をもって訪れる人もおり、また、米国、豪州をはじめ、東南アジア、オランダなどから日本の文化、特に高山の食文化等に興味をもって訪れる人が多いそうです。

修学旅行では農業体験をして、幾つかの民宿に分泊して、楽しんで帰っていくそうです。



「もう中学生」の描いてくれたパネルの前で

宮中学校の生徒も職業体験ではお世話になっていますが、市内の中学校へも、だんごやそばやうどん、五平餅づくり体験の講師としてでかけるそうで、子どもたちにとって体を使って学ぶ貴重な体験の場となっています。

7月末には大学生が農業体験をするそうで、その苗の準備や雑草が生えないよう耕地をトラクターで10日に1回は耕したそうです。

光良さんは高山市の姉妹都市デンバーへ視察旅行に行ってくるなど、研究熱心で、最近では、「どぶろく特区」の申請をして、宿泊客に振舞ったり、高山市ふるさと納税の特産品にしたりしているそうです。一方、「全国農家民宿お母さん100選」に選ばれるほどの経験豊かな美代子さんは、高山の郷土料理や家で作った新鮮な野菜を使った料理でお客様をもてなしてみえます。

お話を聞いてみると、何よりもお二人がおもてなしの心をもってお客様に接してみえる様子が伺われます。

部屋には昔の面影を残すいろいろあり、お客さんがお礼にといった描いていかれたパネルがありました。おもてなしの心は、お二人の日頃の「まちよさ」から生まれてきたと感じました。(広報委員 山腰)

と大森先生。早速、今年の6月初旬に探しに行ってきました。

普段ですとバイカモが繁茂し、水中や水上には梅のような形をした白い可憐な花を咲かせる常泉寺川。昨年8月の豪雨で多くが流され一変していましたが、川岸に目を向けると高さ1mほど、茎の先端には3mmほどの小さな白い花を咲かせる植物を発見しました。

葉にはギザギザ(鋸葉)があり、花の色と大きさから……おそらくカワヂシャ!(左下写真)

さて、バイカモやカワヂシャをはじめ、一之宮町には貴重な植物が多く自生しています。これらを育む豊かな自然環境を後世に残すことと、川の始まりの一滴を清らかなまま河口までお送りすることは、緑に囲まれた位山のふもと、清らかな宮川の源に住む一之宮町民の責務だとあらためて思った次第です。



バイカモやカワヂシャが生育する常泉寺川

カワヂシャ

中島 芳彦さん(高山市広報担当)

一年前のこと。国道41号「水無橋」の老朽化に伴う架け替え工事で、橋下の常泉寺川に自生するバイカモを、工事に支障のない自生域上流に移植する作業の取材に行きました。

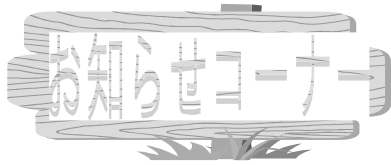
作業に先立ち、自然環境アドバイザーの大森先生から、常泉寺川とバイカモについて説明がありました。バイカモは日本の固有種であり、清らかな湧水が生息に欠かせないこと、また県のレッドデータブック絶滅危惧に指定されていることなど、あらためてバイカモを学ばせていただく機会になりました。

その説明で大森先生は「常泉寺川にはバイカモより貴重な植物があります」と話されました。それは「カワヂシャ」です。



環境省のレッドリスト準絶滅危惧に指定されるカワヂシャはバイカモ同様、水の汚れや河川改修などで全国的に数を減らしています。

「常泉寺川では薬師橋付近から下流でみることができ、5月から6月に白い小さな花を咲かせます」



飛騨一之宮 納涼夏祭り

毎年恒例の夏祭り、昨年はマイマイガで中止となりましたが、今年は開催します！ みなさんお誘いあわせの上ぜひ遊びに来てください！！

日時：8月14日(金)
pm5:00~8:00

会場：一之宮支所駐車場
オープニング：宮保育園児の踊り・一輪車演技
NAOさんのマジックショー
みんなで楽しめるゲーム大会・大ピンゴ大会を実施
バザー：みだらしだんご・焼き鳥・焼きそば・たこ焼き
かき氷・ジュース・生ビール・おにぎり・味ごはん他
同時開催



夏祭り アニメ上映会

《マダガスカル3》

時間：pm3:00~4:45

場所：一之宮公民館 ホール

入場無料・申込不要

盆踊り・仮装行列はありません。



町内の移動は、「のらまいかー」のご利用を！

現在、一之宮町の「のらまいかー」はタクシー車両を利用したデマンド運行を行っています。

デマンド運行とは、事前に予約のあったバス停のみを運行し、予約がなければ運行しない方式です。

ご利用方法は【0577-35-2110】に電話で予約していただくだけです。1回100円でご利用いただけます。

夏休み 上映会 高山市図書館一之宮分館主催
楽しいアニメーションなどの作品を上映します。手遊びなども行いますよ！家族で、お友達同士でぜひ来てください。

日時：8月5日(水) am10:30~

会場：一之宮公民館 和室

入場無料・申込不要

上映作品『はらぺこあおむし/トムとジェリーほか』



一之宮町体育大会 (6地区対抗体育大会)

選手のみなさん頑張って！ 応援でのご参加もお願いします！！

日時：8月23日(日)am9:00 試合開始(野球はam8:00)

会場：宮小・中グラウンド、体育館ほか

競技種目：野球・ソフトボール・バレーボール・バドミントン・卓球・ゲートボール・グランドゴルフ

雨天の場合は室内競技のみ実施します。



分水嶺観察会参加者募集

宮小中学生、園児のみなさん！

ふるさとにある中央分水嶺線ミニツアーに参加しませんか？

日時：8月16日(日)午前9時~午後3時

コース：宮峠 西ウレ峠 苅安峠(飛騨ふるさとトンネル、せせらぎ街道、パスカル清見経由)

対象者：保育園以上(小学2年生以下は保護者同伴)

参加費：100円(1人)

バスで移動します。お弁当持参してください。雨天決行。

申込み：5日までにまち協事務局(53-2424)まで

山下城に登りませんか？(宮歴史クラブ主催)

8月16日(日)午前8:00、夫婦松に集合

小学生以下保護者同伴。11時下山予定、雨天中止。登山、熱中症対策等の準備をして下さい。問合せ町川まで(53-2182)

図書館だより

夏休み、応援中！

図書館の「夏休みお助けコーナー」には、自由研究や工作、読書感想文などに役立つ本がたくさんあります。宿題を早めに片付けて、楽しい夏休みをエンジョイしよう！

上映会のお知らせ

楽しいアニメーションの作品を上映します。家族で、お友達同士で、ぜひお越しください！

【日時】8月5日(水)午前10時30分

【場所】一之宮公民館1階 和室

【上映作品】『はらぺこあおむし』『トムとジェリー』

今月の特集

831(やさい)の日

8月31日は、やさいの日。やさいの出でくる絵本と、野菜料理のレシピの本を紹介いたします。

おはなし会のご案内

8月15日(土)午前10時30分
スタッフによる絵本の読み聞かせ・手遊び。

申し込みは不要です。お気軽にご参加ください。

公民館から

展示コーナー

絵手紙クラブ作品展

(8月23日まで)

8月の公民館定休日

10日(月) 17日(月) 24日(月)

8月の位山交流館定休日

3日(月) 10日(月) 17日(月) 24日(月)

日	曜	行事内容
23	日	町内一斉環境整備
21	金	宮峠トンネル起工式
20	木	行政相談・心配ごと結婚相談(交流館)
16	日	全日本ローラーズ大会
14	金	飛騨一之宮納涼夏祭り(支所駐車場・公民館)
9	日	分水嶺観察会
6	木	町内会長会(公民館)
2	日	防災講演会(公民館)
日	日	6町内対抗体育大会

一之宮町の人口情勢

世帯数	8 1 4 戸		
	年齢	男性	女性
0~14歳	190	161	351
15~64歳	704	731	1,435
65歳以上	337	460	797
合計	1,231	1,352	2,583

7月1日現在・単位：人

梅雨が空け、猛暑の季節がやってきました。真つ青な空に曇り、夏らしい日もよいものだと思います。梅雨は、実際の汗がでると、「暑い」「えらい」の連続。子供の頃は外ではしゃぎまわった気がしますが、今は、熱中症、紫外線など心配することが多いですね。休みも取り暑さを乗り切りましょう。(山腰委員長)

健康の事を意識する歳になり、始めたジョギングも長くは続かず、そこで歩くことにしました。細く長くをモットーに、自分なりにコースを模索しながら1時間ほど歩くようにしてから、ようやく3年になります。雨の日も雪が降る中も、自分のペースでとほとほ歩く。今の時期は、ホテルを見る事ができ、優しい輝きに癒される。また最近ではサワガニやクワガタを発見しワクワクする。たまに流れ星を見られた時は、とてつもなくラッキーな気持ちになる。四季を通して自然を感じながら、昼間とは違う夜の農道散歩。今夜も夕涼みを楽しみに歩きたいです。(みゆ)

一之宮町子ども会と岩瀬児童クラブの交流会が7月17、18日にわたり富山県の岩瀬浜海水浴場などで開かれました。

今年で21回目となる交流会には一之宮町から23人の子どもが参加して岩瀬児童クラブの20人と交流しました。

富山市内でライトレールに乗り換えて宿泊施設の富山競輪場選手宿舎に着いた一行はその後魚津水族館を見学しました。

宿泊所では岩瀬の児童と8人ほどの混合班5班を編成して、海鮮物やバーベキューを食べたり、スポーツなどをしたりして交流。翌日は岩瀬浜で海水浴をして楽しい思い出を作りました。

市道や水路等の改善等町内会からの要望事項の現場を確認する



2019/07/19
海水浴場でスイカ割りを楽しむ参加者

町内要望で現地検討会

る現地検討会が7月3日に町内各所で実施されました。

今年度から、市道や水路等の維持修繕要望についてはまち協1地区に1千万を目安に予算が配分され、町内から提出された事項をま



要望現場を確認する役員ら

ち協が整理して、最終的に順位付けまで行う方式に変更されました。

一之宮地区の今年度の要望件数は41件で、うち28件が新規要望事項。現地検討会にはまち協3役のほか、町内会長会代表や関係する町内会長、支所から支所長など関係職員が参加しました。

23日に開かれたまち協役員らによる検討会では、町内順位を参考にまち協が優先順位を決め市へ提出しました。

一之宮町子ども見守り隊の意見交換会が6月25日に公民館で開か

見守り隊意見交換会開催

れ、地域ボランティアから7人が出席して、保護者側と意見交換会をしました。

交換会では、あいさつに関しては概ね子ども達の態度は良好で好感が持てるが、交通安全や防犯面で心配との意見が出ました。また、保護者側の対応強化や登校時だけでなく下校時の対応も必要などの意見が出ました。

見守り隊では交換会で出た意見を今後の活動に生かしていくこと

にしています。

長寿会と保育園児の交流会が7月2日に宮保育園で開かれ、長寿



課題などを語り合う参加者

長寿会が園児と交流

会員17人と年長児20人がボウリング競技などをして楽しみました。

ボウリングは広場にレーンを設けてペットボトルのピンを倒して争うもので、長寿会員と園児が5グループに分かれてそれぞれのレーンで競い、レーンごとに3位までメダルをもらいました。

競技の後のお茶会では、すっかり仲良しになったおじいちゃん



ペットボトルめがけてボールを転がす参加者

ん・おばあちゃんと園児が手をつなぐなどして楽しく交流しました。

高山市文化協会が主催する「山下城めぐり」が、一之宮町歴史ク

城巡りに市内から参加者

ラブの協力で6月28日に、市内から50人が参加して実施されました。

参加者は、山下城の城主三木氏ゆかりのある大幢寺で、住職から三木氏との言われなどを聞いた後、三木氏の住居があった山下地区や殿屋敷があったという現在の山際鉄工場の井戸跡、雄松が雪でいたんだ夫婦松を見て回りました。

この日は残念ながら頂上まで行けませんでした。一之宮町歴史クラブでは機会をみて登頂しようという計画です。(広報委員 山腰)

全市一斉の夏休みラジオ体操が始まり、一之宮地区でも夏休みの



山下城の登り口で説明を聞く参加者

夏休みラジオ体操始まる

初日の7月18日早朝から親子200人ほどが宮小学校体育館に集まり一斉ラジオ体操が行われました。

夏休み中は、各地区の広場などで子ども会が中心となって体操会



雨のため、体育館での体操に

が行われます。

女性委員会の中央地区では野の公民館で7月18日に「観葉植物で

女性委中央地区で寄せ植え

夏の寄せ植え」を開催しました。

講師の宮崎園芸指導のもと、参加した15名は花の配置・肥料や水の入れ方を学び、夏らしくグリーンを主体に、たてかけ鉢とこけ玉に挑戦しました。

「センスが問われるな」「大事に育てなきゃね」等・・・会話も弾みながら、和気あいあいとした雰囲気の中それぞれ力作ができました。(広報委員 牛丸)



話も弾む中、寄せ植えをする参加者